



減圧環境耐久試験

減圧環境を模擬した耐久試験をご紹介します。

試験の概要

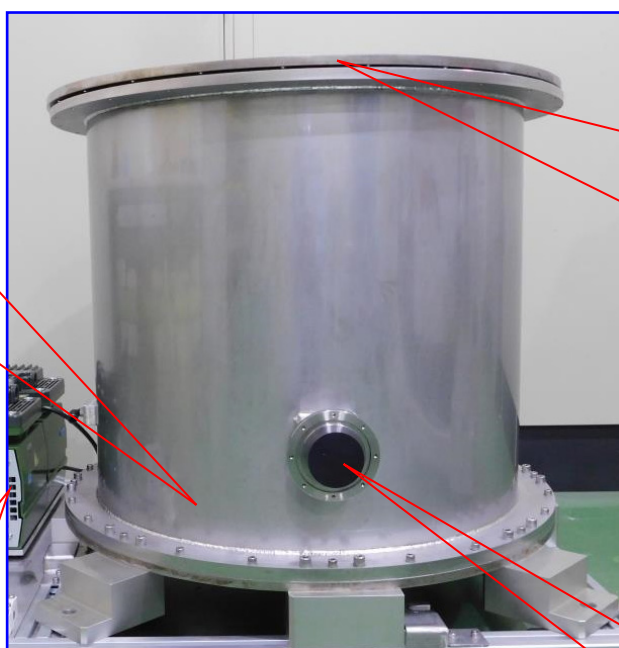
減圧環境での耐久性が求められる製品について、減圧環境が模擬できるチャンバー内に入れて規定の時間放置することにより、減圧環境下での耐久試験が実施できます。また、減圧チャンバーは配線が取り出せるような構造となっているため、試験中の計測や、製品に通電させながらの試験も実施可能です。

減圧環境は、0.1～1.0気圧まで(10.1kPa～101.3kPa)調整可能で、別途温度チャンバーを用いることにより、温度環境も-70℃～+180℃まで調整できます。

減圧チャンバーの外観、仕様



減圧チャンバー内
チャンバーサイズ:
Φ600mm×H500mm
A3サイズまで試験可能



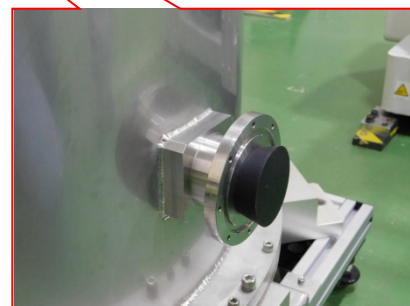
減圧チャンバー上蓋
窓構造により試験中の
供試品の観察が可能



真空ポンプ
2分間で0.5気圧まで
減圧可能



圧力制御・表示(単位:kPa)
目標圧力の制御
圧力数値データの出力が可能



配線口
配線を外部に取り出し
試験中の測定、通電が可能

※ 当社では、様々な環境下での耐久試験を承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

☎ 0120-643-777

Copyright ©2020 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。